

## 「おいしが うれしが」キャンペーンおよび環境こだわり農産物についての アンケート結果

県では、地産地消や県産農畜水産物等の消費拡大を推進する「おいしが うれしが」キャンペーンや、農薬・化学肥料の使用量を減らし、琵琶湖などの周辺環境に配慮した栽培を実践する「環境こだわり農業」の推進に取り組んでいます。

これらの制度をより良いものとするため、施策に対する県民の皆様の認知度や関心、意見等を頂戴するためにアンケート調査を実施しました。

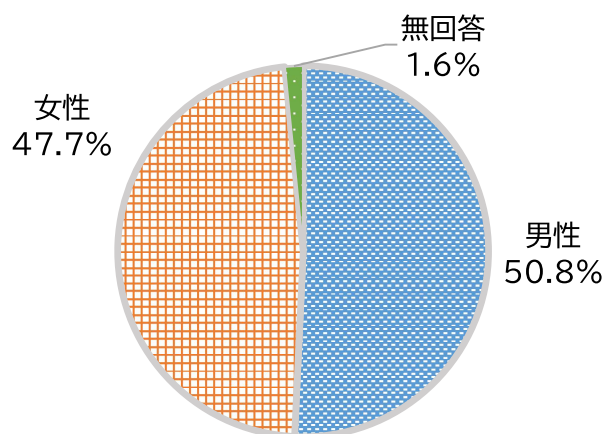
- ★調査時期：令和5年12月
- ★対象者：県政モニター294人
- ★回答数：256人(回収率87.1%)
- ★担当課：農政水産部 미래の農業振興課

(※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。)

### 【属性】

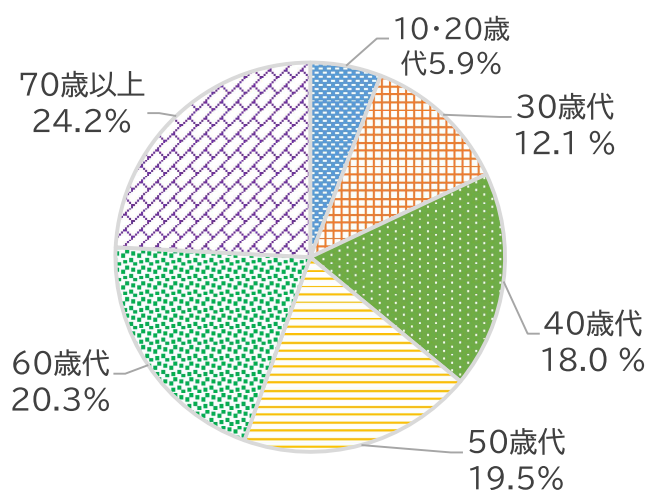
#### ◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	130	50.8
女性	122	47.7
無回答	4	1.6
合計	256	100.0



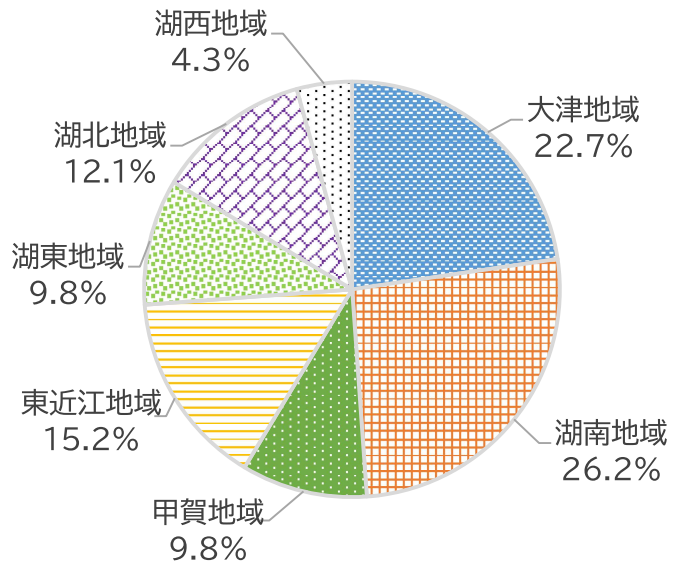
#### ◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	15	5.9
30歳代	31	12.1
40歳代	46	18.0
50歳代	50	19.5
60歳代	52	20.3
70歳以上	62	24.2
合計	256	100.0



◆地域

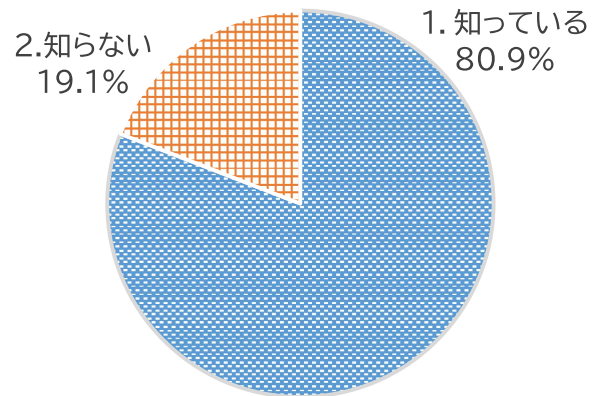
項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	58	22.7
湖南地域	67	26.2
甲賀地域	25	9.8
東近江地域	39	15.2
湖東地域	25	9.8
湖北地域	31	12.1
湖西地域	11	4.3
合計	256	100.0



問 1. あなたは、「おいしが うれしが」キャンペーンを知っていますか。

(回答チェックは1つだけ n=256)

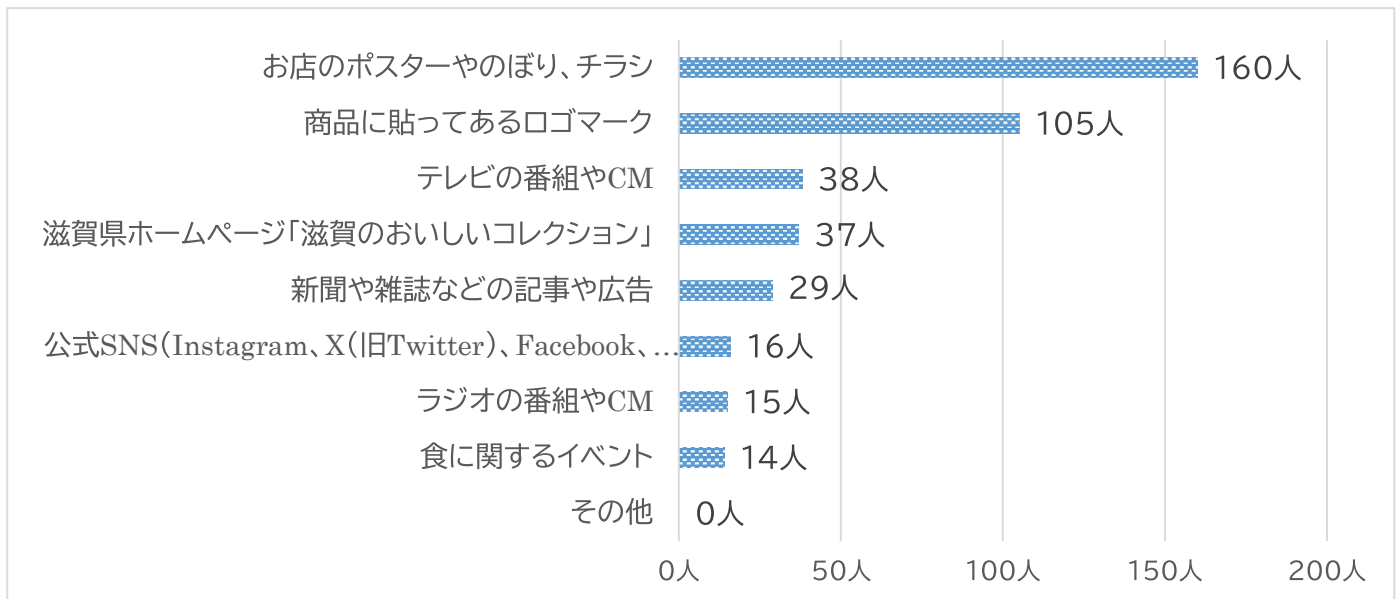
項目	人数(人)	割合(%)
1. 知っている	207	80.9
2. 知らない	49	19.1
合計	256	100.0



問 2. 問1で「1. 知っている」と回答された方におたずねします。

「おいしが うれしが」キャンペーンを何で知りましたか。(回答チェックは3つまで n=207)

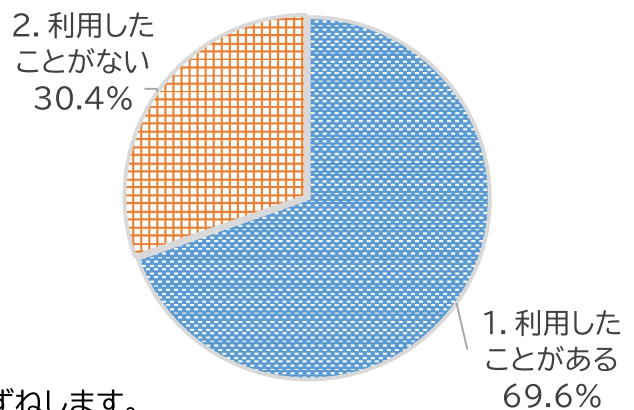
項目	人数(人)	割合(%)
お店のポスターやのぼり、チラシ	160	77.3
商品に貼ってあるロゴマーク	105	50.7
テレビの番組やCM	38	18.4
滋賀県ホームページ「滋賀のおいしいコレクション」	37	17.9
新聞や雑誌などの記事や広告	29	14.0
公式 SNS (Instagram、X (旧 Twitter)、Facebook、YouTube)	16	7.7
ラジオの番組やCM	15	7.2
食に関するイベント	14	6.8
その他	0	0.0



問 3. 問1で「1. 知っている」と回答された方におたずねします。

「おいしが うれしが」キャンペーンののぼりがある飲食店や小売店等を、キャンペーン推進店と認識して利用したことがありますか。(回答チェックは1つだけ n=207)

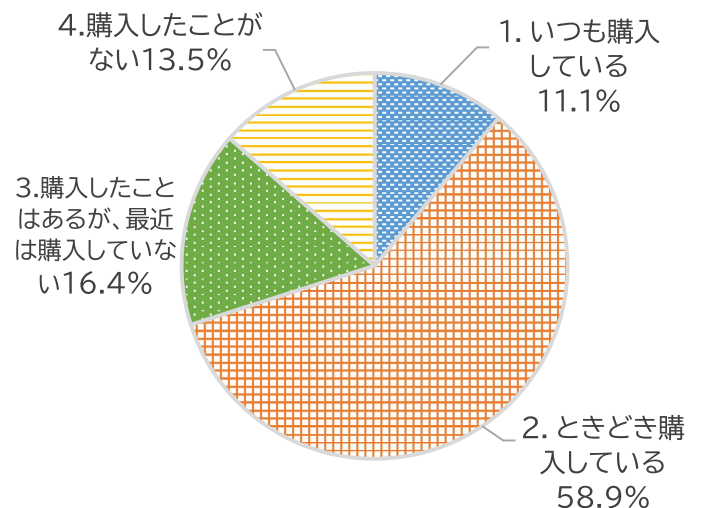
項目	人数(人)	割合(%)
1. 利用したことがある	144	69.6
2. 利用したことがない	63	30.4
合計	207	100.0



問 4. 問1で「1. 知っている」と回答された方におたずねします。

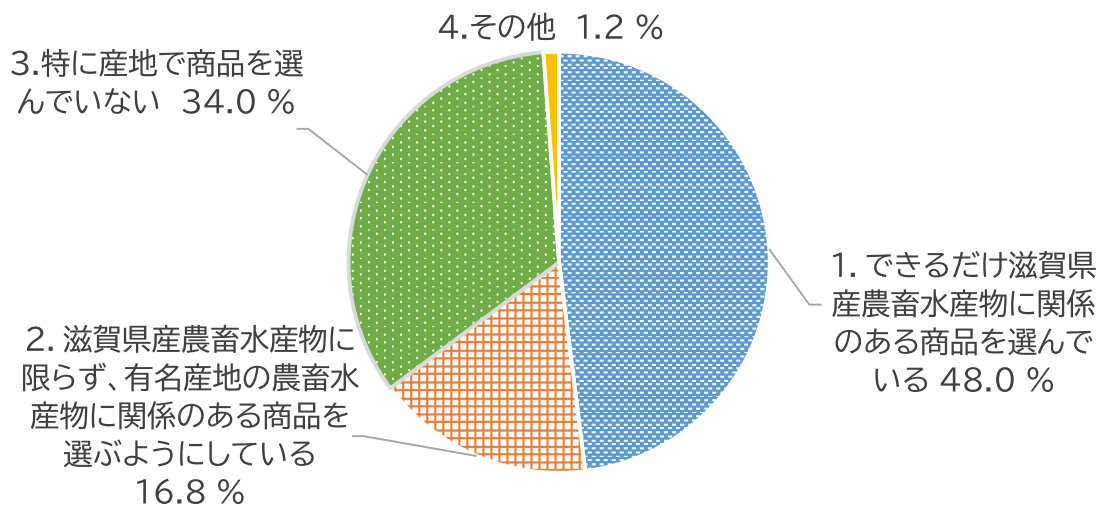
「おいしが うれしが」キャンペーンのロゴマークが入った商品を購入したことがありますか。(回答チェックは1つだけ n=207)

項目	人数(人)	割合(%)
1. いつも購入している	23	11.1
2. ときどき購入している	122	58.9
3. 購入したことはあるが、最近購入していない	34	16.4
4. 購入したことがない	28	13.5
合計	207	100.0



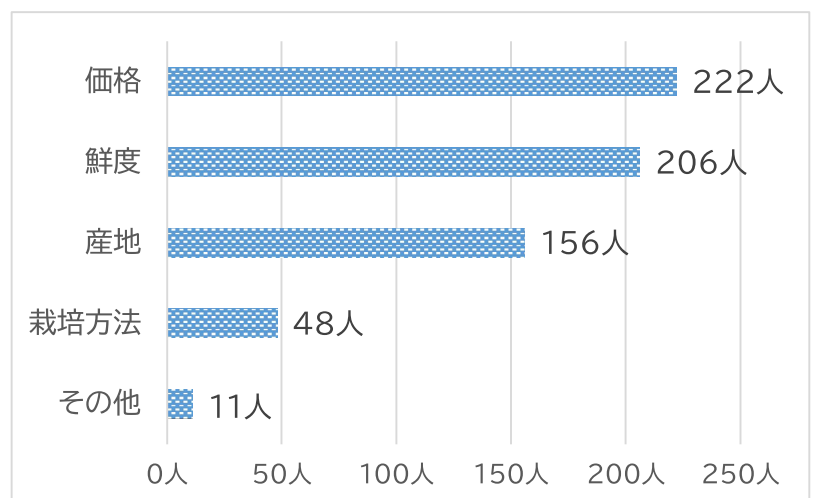
問5. あなたは滋賀県産の農畜水産物やそれを使った料理や商品を、意識的に選んで食べたり、購入されたりしていますか。(回答チェックは1つだけ n=256)

項目	人数(人)	割合(%)
1. できるだけ滋賀県産農畜水産物に関係のある商品を選んでいる	123	48.0
2. 滋賀県産農畜水産物に限らず、有名産地の農畜水産物に関係のある商品を選ぶようにしている	43	16.8
3. 特に産地で商品を選んでいる	87	34.0
4. その他	3	1.2
合計	256	100.0



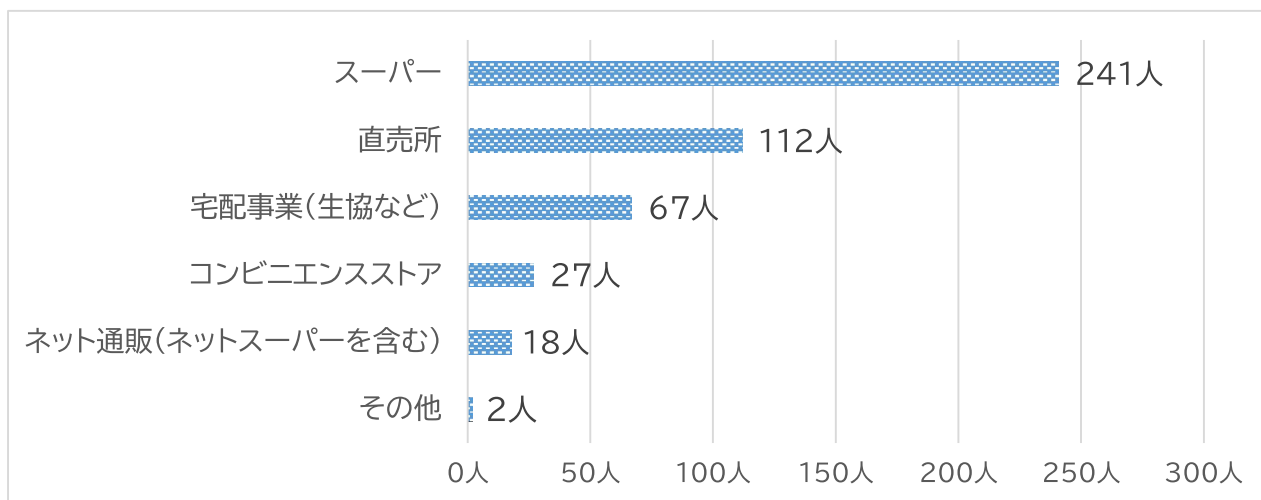
問6. あなたは、食料品を購入する際に何を重視して選んでいますか。(回答チェックはいくつでも n=256)

項目	人数(人)	割合(%)
価格	222	86.7
鮮度	206	80.5
産地	156	60.9
栽培方法	48	18.8
その他	11	4.3



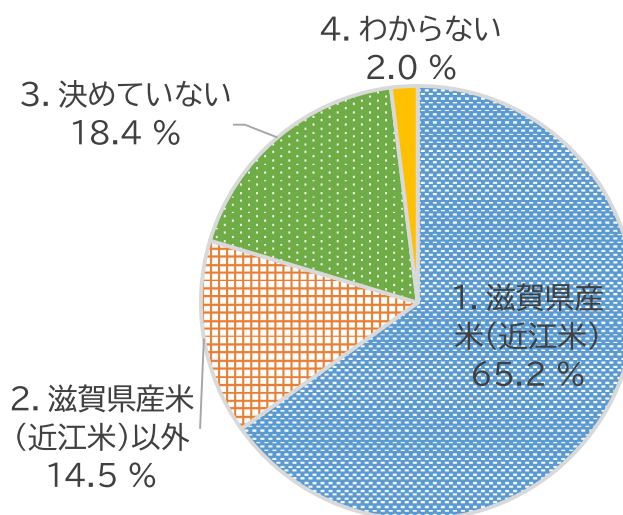
問7. あなたは、普段、食料品をどこで購入していますか。(回答チェックはいくつでも n=256)

項目	人数(人)	割合(%)
スーパー	241	94.1
直売所	112	43.8
宅配事業(生協など)	67	26.2
コンビニエンスストア	27	10.5
ネット通販(ネットスーパーを含む)	18	7.0
その他	2	0.8



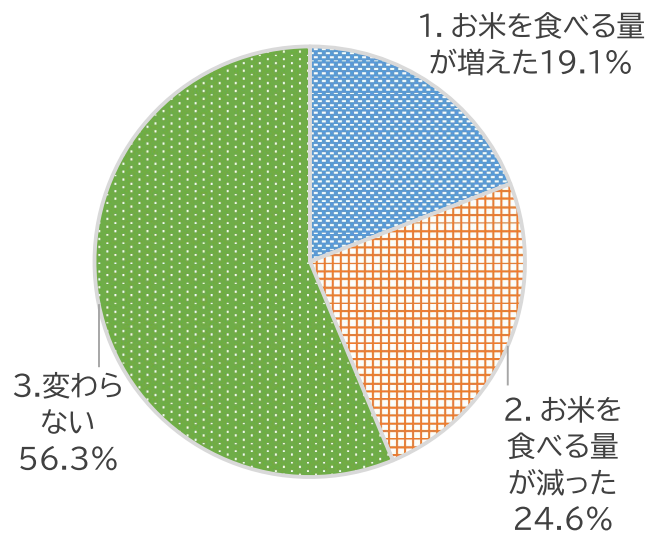
問8. あなたが普段食べているお米は次のうちどれですか。(回答チェックは1つだけ n=256)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 滋賀県産米(近江米)	167	65.2
2. 滋賀県産米(近江米)以外	37	14.5
3. 決めていない	47	18.4
4. わからない	5	2.0
合計	256	100.0



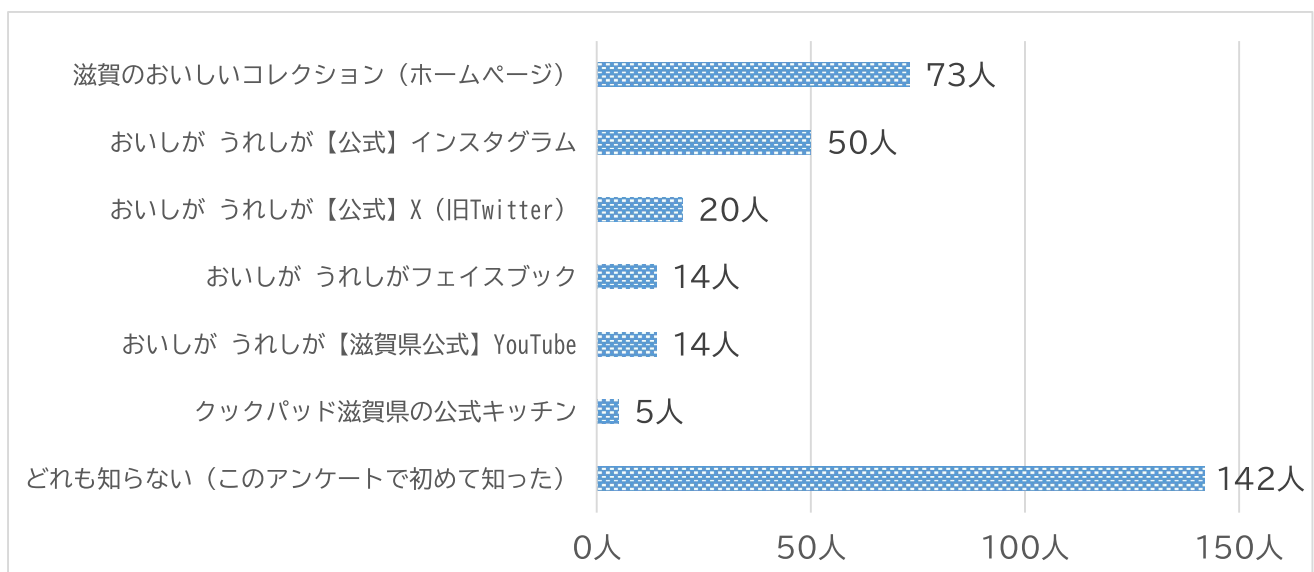
問9. 最近5年間で、あなたのお米を食べる量は変化しましたか。(回答チェックは1つだけ n=256)

項目	人数(人)	割合(%)
1. お米を食べる量が増えた	49	19.1
2. お米を食べる量が減った	63	24.6
3. 変わらない	144	56.3
合計	256	100.0



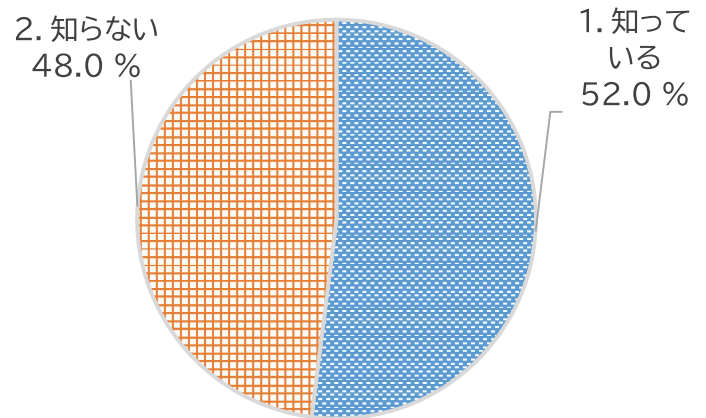
問 10. 県の食の情報発信媒体について、知っているものをすべて選択してください。(「7. どれも知らない(このアンケートで初めて知った)」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも n=256)

項目	人数(人)	割合(%)
滋賀のおいしいコレクション(ホームページ)	73	28.5
おいしが うれしが【公式】Instagram	50	19.5
おいしが うれしが【公式】X(旧 Twitter)	20	7.8
おいしが うれしがフェイスブック	14	5.5
おいしが うれしが【滋賀県公式】YouTube	14	5.5
クックパッド滋賀県の公式キッチン	5	2.0
どれも知らない(このアンケートで初めて知った)	142	55.5



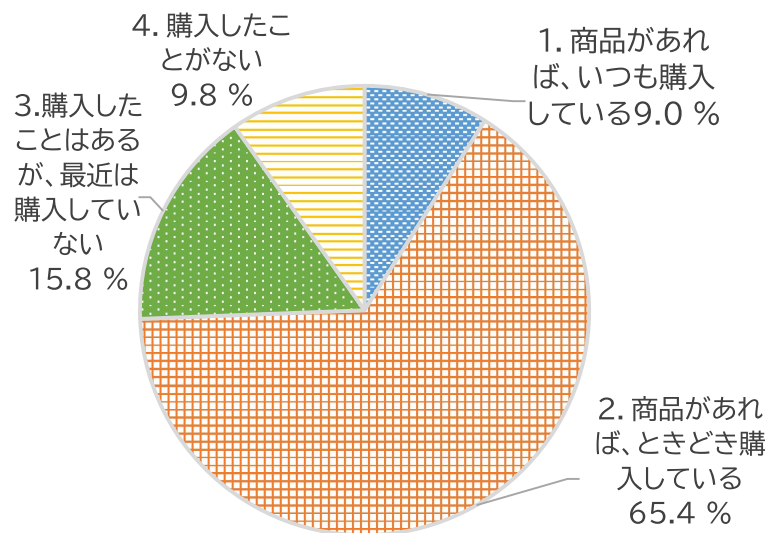
問11. あなたは、「環境こだわり農産物」を知っていますか。(回答チェックは1つだけ n=256)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 知っている	133	52.0
2. 知らない	123	48.0
合計	256	100.0



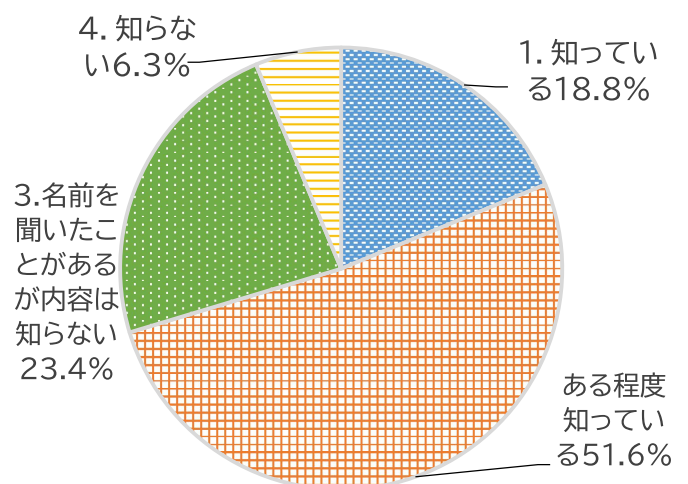
問12. 問11で「1. 知っている」と回答された方におたずねします。あなたは普段、「環境こだわり農産物」を購入していますか。(回答チェックは1つだけ n=133)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 商品があれば、いつも購入している	12	9.0
2. 商品があれば、ときどき購入している	87	65.4
3. 購入したことはあるが、最近購入していない	21	15.8
4. 購入したことがない	13	9.8
合計	133	100.0



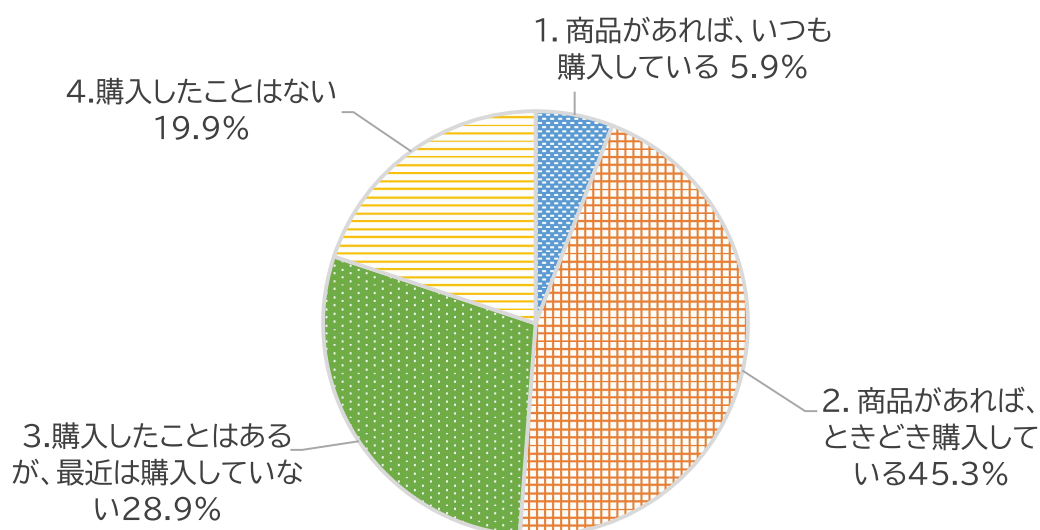
問 13. あなたは、「オーガニック(有機)農産物」の定義を知っていますか。(回答チェックは1つだけ n=256)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 知っている	48	18.8
2. ある程度知っている	132	51.6
3. 名前を聞いたことがあるが内容は知らない	60	23.4
4. 知らない	16	6.3
合計	256	100.0



問 14. あなたは普段、「オーガニック(有機)農産物」を購入していますか。(回答チェックは1つだけ  
n=256)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 商品があれば、いつも購入している	15	5.9
2. 商品があれば、ときどき購入している	116	45.3
3. 購入したことはあるが、最近では購入していない	74	28.9
4. 購入したことはない	51	19.9
合計	256	100.0



問 15. その他、「おいしが うれしが」キャンペーン、「環境こだわり農産物」、「オーガニック(有機)農産物」についてご意見等がありましたらお聞かせください。(抜粋)

◆「おいしが うれしが」キャンペーンについて

- 地元の食の「発見」と「感動」というコンセプトですが、売場では専用のコーナーにシールが貼ってある食材が並べてあるだけで、残念ながら「感動」することはありません。単に地産地消だけではなく、生産者の、こだわりなどが一言添えてあれば、よりコンセプトに則した PR になるのでは、と思います。(60 歳代)
- おいしがうれしがの表示のある商品は新鮮で味も良いので、見つけたら買っています。ただ、近所のスーパーではあまり手に入らないためなかなか買えません。もっと多くの店舗で扱ってもらえるようになると嬉しいです。(50 歳代)
- マークがわかりやすくてすきです。スーパーにもそのコーナーがあるところもあって選びやすいです。産地が近いと、輸送費も少なく、エコでもあるので、選ぶようにしています。(30 歳代)



#### ◆「環境こだわり農産物」について

- 環境にこだわった農産物は大事な問題で有りますので、積極的に取り入れていきたいと思ひます。(70歳以上)
- 環境こだわり農産物やオーガニック農産物をできれば購入してきたいのですが、通常の農産物と比べて割高になりがちなのでケースバイケースで買っています。地産地消にこだわらず、総合的に他の産地のものと比較し、吟味して買っている人が多いのではないのでしょうか。(70歳以上)

#### ◆オーガニック(有機)農産物について

- オーガニック農産物については、割高感のイメージがあり、日々、購入することに少々、躊躇うことがあります。(60歳代)
- ぜひオーガニック農産物すすめて欲しいです。給食などにも積極的に取り入れて欲しい。(30歳代)
- オーガニックの流れを応援する一方で、自然栽培(無農薬無肥料)も広まっていくと、より豊かな食生活になる気がします。肥料の必要がないほど力ある土壌ができていくことを願っています。(50歳代)
- オーガニック農産物が、どう、いいのか分からないので教えてください。(70歳以上)
- オーガニック栽培は定義があいまいだったり場合によっては認識違いが生じるようなものは生産者にも消費者にもメリットにならない。目的も環境なのか健康なのかもわからない。(40歳代)

#### ◆共通・その他

- 子供が触れ合えるイベントがあると参加しやすく印象に残りやすい。(40歳代)
- 産地品やこだわり農産物は、間接的な媒体ではなく、商品を手取る時やお店に入る時などで、それだと分かる広報が良いと思ひます。電子媒体での広報も一定の効果があるのですが、購入する時に直接それだとわかる広報が必要です。(70歳以上)
- できるだけ体にいいものと思ひ、商品を購入している。控えめな県民性からか、商品の宣伝が弱い気がする。農家の方が一生懸命作られたものを、もっと積極的に宣伝すべきだ。また、環境や体にいいものは値段もそれに見合ったものにするべきで、そのための消費者の意識改革も必要。(30歳代)
- 環境、健康志向の食材が購入できることが望ましい。輸入食材や飼料の高騰、円安、気候変動による収穫量の変動などを経験し、地産地消について見直す機会となった。(50歳代)
- 滋賀の農産物は安心安全でおいしい。地産地消を進めていくために「おいしがうれしが」「環境こだわり農産物」の取組は必要であり、今後ますますバージョンアップさせていく必要があると思ひます。(60歳代)